

平成30年度空家等利活用モデル事業について

空家等利活用モデル事業について、昨年度の実施概要と今年度実施する内容をご報告します。

1 平成29年度空家等利活用モデル事業の概要

区と居住支援協議会が連携し、子育て世帯向けの事業を実施している NPO 法人を選定し、子育て世帯向けの賃貸住宅を整備した。

2 平成30年度空家等利活用モデル事業とセミナー開催

現在の賃貸住宅では、数が少ない、障害者や高齢者が安心して住める住戸や地域のコミュニケーションの活性化につながる空家の利活用に範囲を広げ実施する。また、事業内容を周知する一環として、セミナーを開催する。

3 その他

居住支援協議会での住宅確保要配慮者への支援

(1) アパートあっせんと仲介手数料助成

(2) 入居支援事業

① 家賃債務保証会社のあっせんと保証料助成

② 見守りサービス

③ 葬儀実施と残存家財等の撤去

(3) 高齢者等賃貸住宅改修助成事業

4 添付資料

平成29年度空家等利活用モデル実施概要・・・・・・・・・・資料1

杉並区地域貢献型空室・空家等利活用モデル事業の募集チラシ・・資料2

平成29年度空家等利活用モデル実施概要

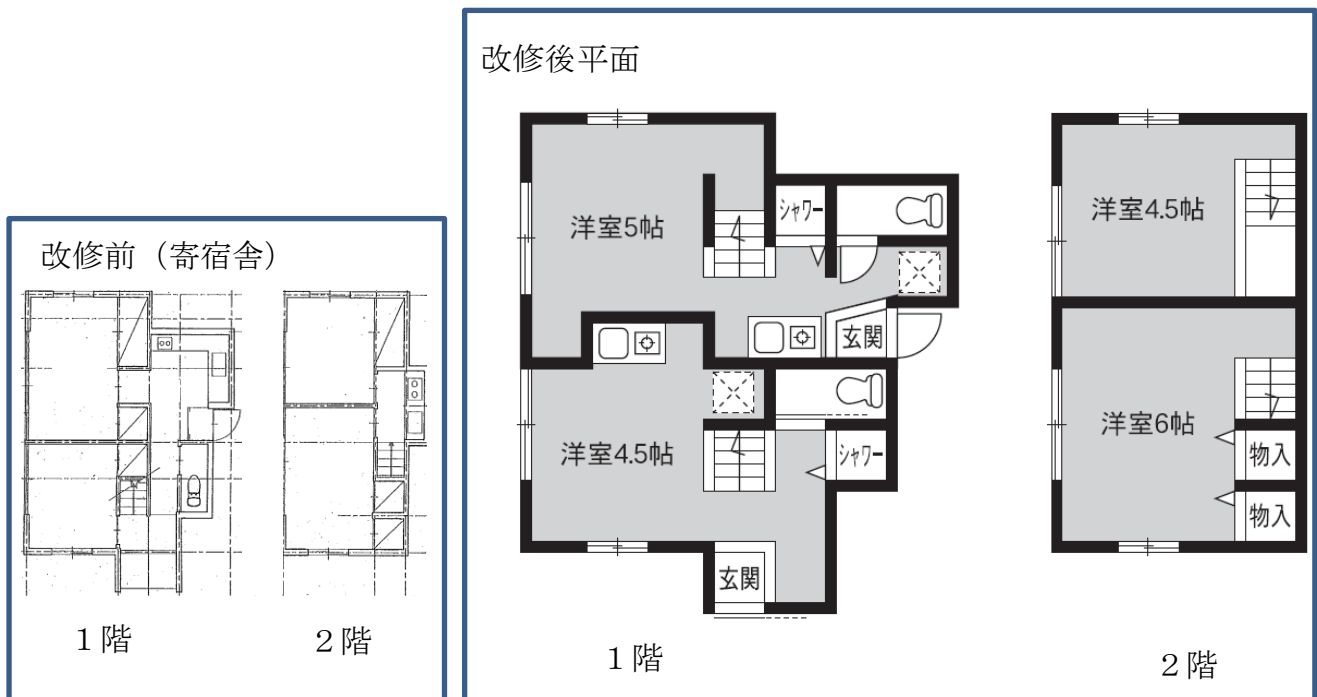
区と居住支援協議会が連携し実施した平成29年度の空家等利活用モデル事業は、空家等利活用セミナー等を開催し、空家所有者と子育て世帯を支援しながら住まいを提供する事業者とをマッチングして、子育て世帯向けの賃貸住宅を整備しました。

1 経過

- 相談期間：平成29年6月1日から8月21日
- 空家利活用セミナー開催：平成29年7月27日
- 募集期間：平成29年8月1日～8月21日（応募件数 2件）
- 居住支援協議会にて選定：平成29年10月27日
- 改修工事完了：平成30年3月

2 モデル事業の内容

- 事業内容：ひとり親向け居住支援事業（2世帯）
- 事業者：NPO法人 リトルワンズ
- 区の補助内容
 - ・改修工事・設計・工事管理費 350万円
 - ・事業開設までの必要経費 100万円
- 特徴
 - ・整備に当たっては、居住性だけでなく、耐震性や防火性、安全性の向上も考慮
 - ・入居後、ライフプラン（生活、仕事、就職等）、家計簿の構築指導、カウンセリング等入居者の方のニーズに沿った支援をNPO法人が実施



「杉並区 地域貢献型 空室・空家等利活用モデル事業」 を募集します

こんな悩みありませんか？



「今の家を
放っておくのは、
もったいない。」

「空家のままだと、
家が傷んでしまう。」



空家等に必要な改修等を加え、高齢者や障害者など住宅の確保に特に配慮を必要とする方の住まいを提供し、地域に貢献したいと考えている事業者・空家等所有者の方々に、改修費や事務経費等の一部を予算の範囲内で助成するモデル事業を実施します。

まずは事前にご相談を！

相談期間：平成30年 **9月3日(月)～9月21日(金)**

応募受付：9月25日(火)～10月12日(金) ※いずれも 午前9時～午後5時まで

場 所：杉並区役所西棟5階 住宅課（1番の住宅相談窓口）

応募の主な条件

- 区内にある一戸建ての空家および空室となった共同住宅で、建築関係法令等に適合している(改修等により満たすものを含む)。
- 空家等所有者と事業化への合意が得られており(事業者が応募する場合)、住まいへ提供する事業を5年又は10年以上実施する意思があること。

助成概要

ア 改修工事費等に対する助成

モデル事業	事業期間	改修工事費 助成限度額	設計費・工事監理費 助成限度額
(A) 住宅確保要配慮者の 住まい・全棟型	10年	300万円	50万円
	5年	150万円	
(B) 高齢者及び障害者の 住まい・空室型	10年	100万円 (一戸あたり)	30万円
(C) 地域コミュニティ施設型	10年	300万円	50万円
	5年	150万円	

イ アドバイザー派遣等に対する助成

○モデル事業実現のためのアドバイザー派遣費用 ○事務経費 等

助成内容	対象事業	助成限度額
アドバイザー派遣費用等	モデル事業 (A)	100万円
	モデル事業 (B)	20万円

空家等利活用セミナーを開催します。

当日は、①事例紹介講演 ②モデル事業の説明を行います。
空家等の利活用に興味・関心のある所有者の方、是非ご参加ください。

開催についての詳細は、
裏面をご覧ください。



【問い合わせ先】

セミナー主催：杉並区都市整備部住宅課・杉並区居住支援協議会事務局

杉並区阿佐谷南一丁目15番1号 西棟5階(1番窓口) ☎03-5307-0661

杉並区空家等利活用モデル事業

検索

空家等利活用セミナー

空家等所有者や空家等を利活用したい事業者を対象とするセミナーです。

開催日時：平成30年9月8日(土) 15:00~17:00

開催場所：阿佐谷地域区民センター 3階 第4・5集会室 入場は **無料**

(杉並区阿佐谷南1丁目47番17号)

当日内容：1.事例紹介講演 <講師>①東京大学大学院建築学専攻准教授 松田 雄二 氏
②NPO法人 コミュニティランドスケープ理事長 榎野 光路 氏
③NPO法人 リトルワンズ代表理事 小山 訓久 氏
2.「杉並区地域貢献型 空室・空家等利活用モデル事業」の概要説明

講演のご紹介



東京大学大学院 建築学専攻 准教授 松田 雄二 氏

空家等の利活用を行うことで地域貢献した成功事例や今後の課題を紹介いただきながら、空家等の利活用の必要性についての講演。

著書に「空き家・空きビルの福祉転用」(共著)、「利用者本位の建築デザイン」(共著)など。

NPO法人 コミュニティランドスケープ 理事長 榎野 光路 氏

コミュニティランドスケープは、自然共生や環境共生の社会をコンセプトに、まちづくり コーディネート・コミュニティデザイン・教育福祉事業を行っているNPO法人。

高齢者向けの空家利活用の先事例や空家対策と住宅支援を両立するためのポイントなどについての講演。



シニアシェアタウンセンター



キッチン

NPO法人 リトルワンズ 代表理事 小山 訓久 氏

平成29年度空家等利活用モデル事業者選定団体リトルワンズは、ひとり親の在宅就労支援や住居支援、公的な支援情報の提供、母親の交流会の定期開催や24時間対応でのメール相談を行っているNPO法人。

昨年度の空家等利活用モデル事業の概要を紹介。

